

別添

令和4年度 第1回旭市介護保険運営協議会
及び旭市地域包括支援センター運営協議会
(書面議決) 意見等に対する回答

旭市介護保険運営協議会

No.	意見等	回答
1	3. 地域支援事業の配食サービス事業、独居、高齢者世帯の方、大変ありがたいのですが、一事業所のみなので事業所を増やす事はないのですか。	配食サービスについては、現在一事業者に委託しております。リスクを分散する意味でも複数の事業者に委託すべきではあるのですが、現在行っているサービスを対応できる事業者がみつからない状況です。 このことについては懸案事項となっており、引き続き対策を検討してまいります。
2	通いの場の状況 私も参加をしています。寝たきりにならないため、ただ雨がふると参加できない人がいます。認知になった方が参加はしますがケアマネさんが入りうまくいっています。今コロナのなか中止するものなのか、はっきりと判断してほしいです。 家にいるとつまらないと言いますが、マスクをしての運動はきついです。	貴重なご意見ありがとうございます。コロナウイルス感染症の心配のある中で、各団体、感染対策を行いながら継続して頂いておりますが、「通いの場」の中止の判断については、通いの場の人数や会場の環境（部屋の広さや換気状況や地域の感染者の状況）により、一律に中止の判断は困難であるため、各団体において状況を見て判断して頂ければと思います。 開催にあたり不安な点は各地域包括支援センターへご相談下さい。
3	グループホームの数が意外と多いのに驚きました。	グループホームは、認知症のために自宅での生活が困難な人が入居する施設となり、現在、旭市内に6事業所あり、市外事業所をご利用の方もおります。 認知症高齢者は年々増加しており、施設の需要があるため、第7期計画において2事業所27名の増床を計画し、令和3年度に2事業所36床の整備を行っております。

旭市地域包括支援センター運営協議会

No.	意見等	回答
1	認知症について集まり話をしています。家族の方、自分の経験などもっとひんぱんに会って話したいと思います、たくさんの方々と。	貴重なご意見ありがとうございます。現在、感染症対策のため、どうしても人を集めて行う事業が制限されますが、認知症の理解を深めていただくことが大切であると考え事業を進めてまいります。